




第3回 西ノ島RUN 2015
 西ノ島ハーフマラソン

第3回島RUN2015西ノ島ハーフマラソン

10月18日(日)、西ノ島町にて「第3回島RUN2015西ノ島ハーフマラソン」が開催されました。大会は西ノ島町の絶景を巡る区間で行われ、ハーフ(21.0975km)、10kmの2種目に加え、今大会から3km部門を新設。全国各地から多数申し込みをいただき、大会当日は246名が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は最大標高差250m以上にもなるハードなコースに果敢に挑み、西ノ島が誇る雄大な自然を感じながら健脚を競いました。今大会においては、中国電力株式会社陸上部OBであります新井広憲氏をゲストランナーとしてお迎えしました。大会ではハーフ(21.0975km)部門に出場され、大会を盛り上げていただきました。

今年もスタート前・ゴール時には「じょんじょん太鼓」が演奏され、沿道のスタッフ・住民の方々の声援と共に、ランナーの皆様を力強く後押ししてくれました。会場では、隠岐のいわがき酒蒸し・しそジュースがふるまわれたほか、各種団体の出店も行われ、ランナーは完走後の疲れを癒しました。

また、前日17日(土)には、参加者から大変好評をいただいている前夜祭・バーベキュー大会を開催し、こちらも約230名の方が参加され、日本海の海の幸を堪能していただきました。また、国賀ドント節を参加者、スタッフが一緒に踊るなど、地域との交流を深める良い機会となりました。

大会に参加した方からは、「上り坂が非常に厳しかったが、上りきった後の絶景が素晴らしかった。忘れられないものになった。」「大会期間中、住民の皆さんの心配りやおもてなしに感動しました。」など、多くの感想をいただきました。

最後に、今大会の開催にあたり、コーススタッフや会場でのおもてなし、離島される皆様のお見送り、大会前の準備作業にいたるまで、本当に多くの皆様にご協力をいただきました。この場を借りて、ご協力に深く感謝いたします。ありがとうございました。

西ノ島町・島RUN実行委員会